

対策実施区間の効果評価事例

国道159号 内日角南交差点（令和7年度効果評価）

- 交差点内で多発する右折時事故の対策として、令和2年9月に右折分離ゼブラを設置。
- 対策後3年間で、右折時事故、対策実施範囲の全体事故件数が減少し、イタルダ区間で発生する事故件数も1.5件/年未満となったため**検証完了**とする。

【対策実施状況】

対策前
【写真②】



対策後
【写真③】

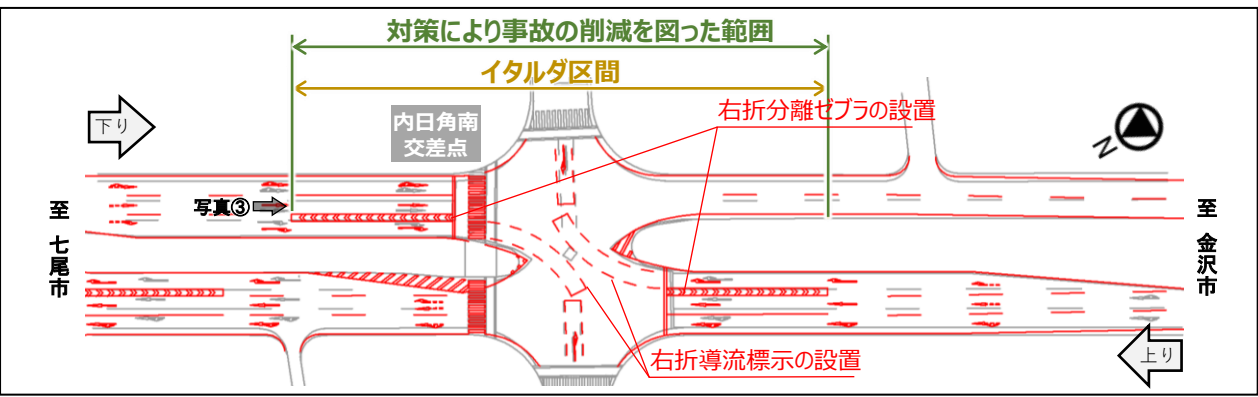


【対策前の事故発生状況】



出典 事故発生状況図 (H28～R1)

【対策内容】



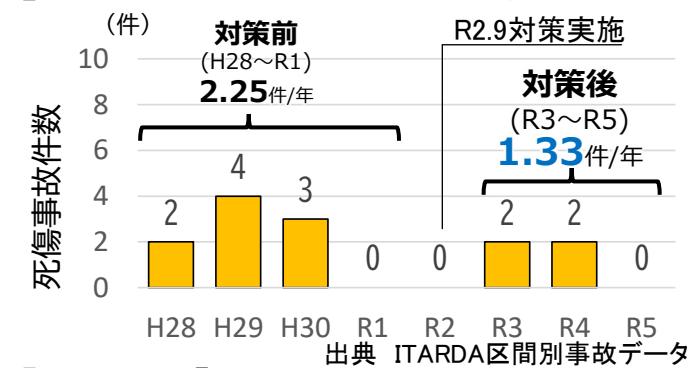
R2年9月
対策実施

【対策により事故の削減を図った範囲の対策前後の死傷事故件数】

	削減率	対策前 (H28～R1)	対策後 (R3～R5)
着目事故 (右折時事故)	100%	6件/4年 (1.5件/年)	0件/3年 (0.0件/年)
全体事故件数	41%	9件/4年 (2.25件/年)	4件/3年 (1.33件/年)

出典 ITARDA事故データ

【イタルダ区間の死傷事故件数の推移】



【評価結果】

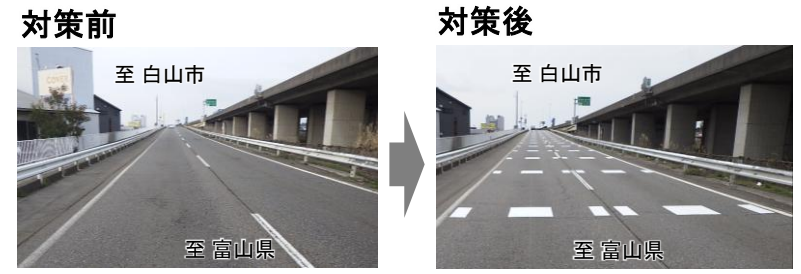
全体事故件数、着目事故が3割以上減少し、イタルダ区間の事故件数は1.5件/年未満。⇒**検証完了**

対策実施区間の効果評価事例

国道8号 示野～古府（令和6年度効果評価）

- 当該区間では、古府町交差点からつづく滞留末尾で追突事故が多発していたため、減速路面表示（ドットライン、三連ドットライン）を設置。
- 対策後2年間で、追突事故が減少し、区間で発生する事故件数も基準値以下となったことから、「検証完了」とする。

【対策実施状況】



【対策により事故の削減を図った範囲の対策前後の死傷事故件数】

	削減率	対策前 (H28~R1)	対策後 (R3~R4)
着目事故 (追突事故)	60%	20件 (5.0件/年)	4件 (2.0件/年)
全体事故件数	60%	20件 (5.0件/年)	4件 (2.0件/年)

出典 ITARDA事故データ

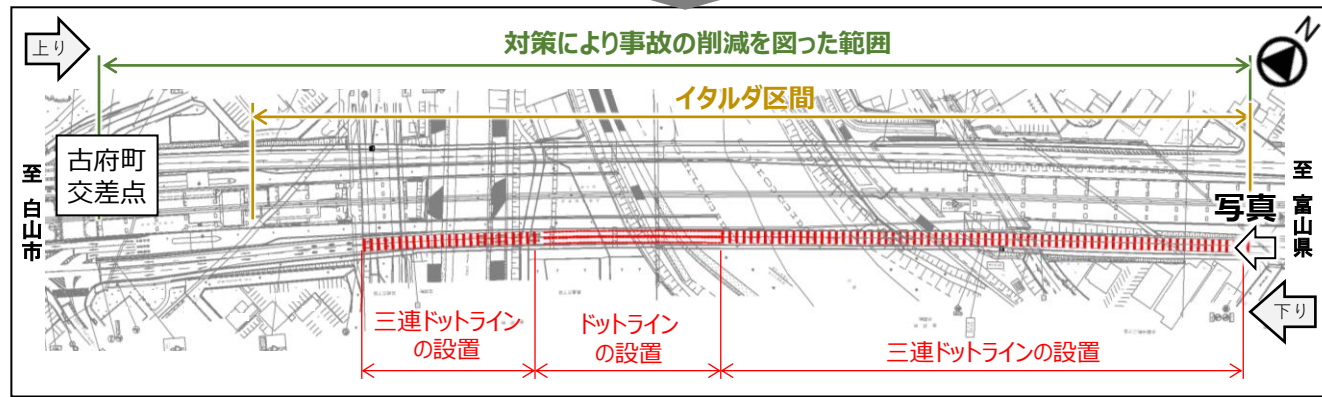
【対策前の事故発生状況】



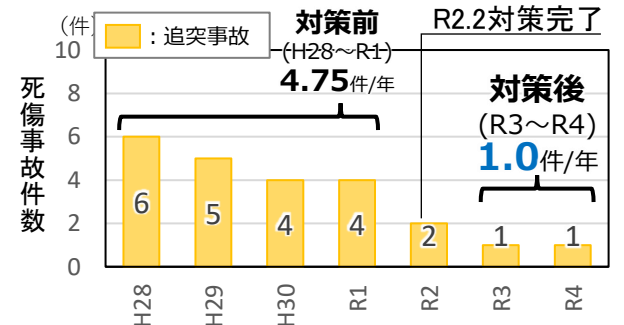
出典 事故発生状況図 (H28~R1)

R2年2月
対策実施

【対策内容】



【イタルダ区間の死傷事故件数の推移】



出典 ITARDA区間別事故データ

【評価結果】

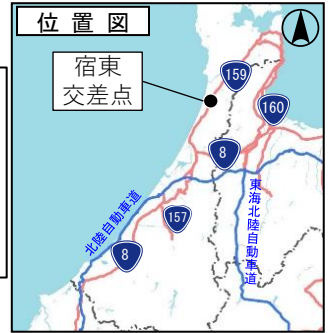
全体事故件数、着目事故が3割以上減少し、対策後の事故件数は1.5件/年未満。

⇒検証完了

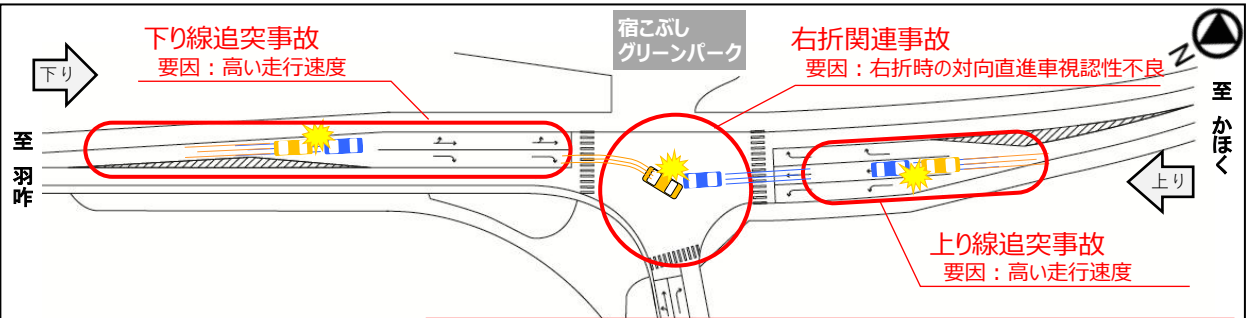
対策実施区間の効果評価事例

国道159号 宿東交差点（令和5年度効果評価）

- 国道159号宿東交差点は、交差点内・交差点手前の上下線で死傷事故発生。
- 右折分離ゼブラや車線分離標設置、右折誘導線等の設置により、対策後には交通事故が発生していないことから、「検証完了」とする。



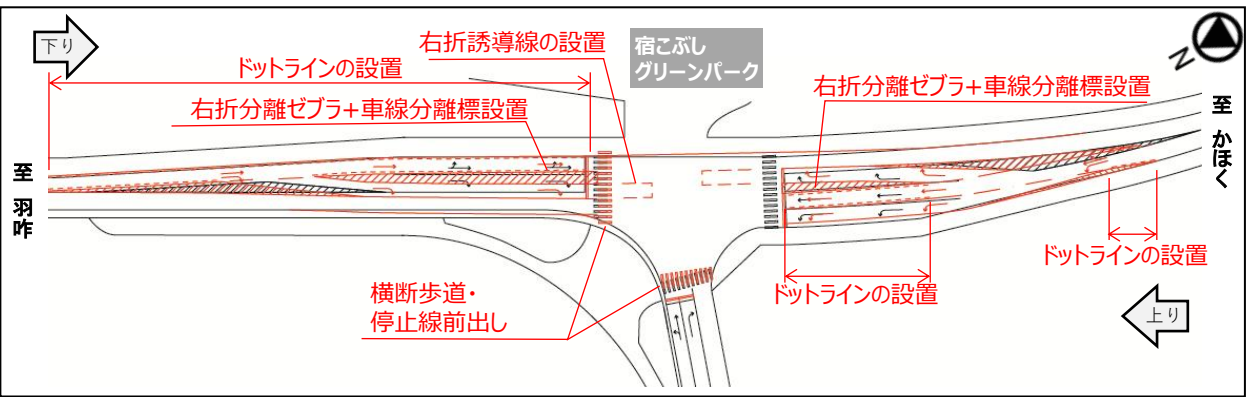
【対策前の事故発生状況】



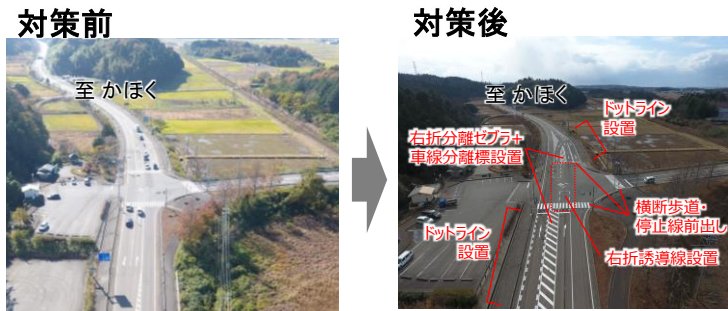
交差点内・交差点手前の上下線で死傷事故発生



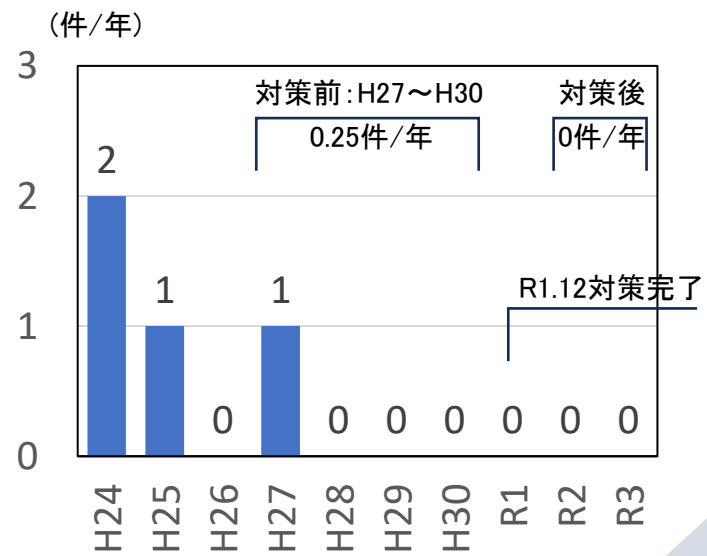
【対策内容】



【対策実施状況】



【交通事故発生件数の推移】



国道159号 かほく市 浜北付近（令和5年度効果評価）



- 国道159号かほく市遠塚～秋浜地区において、H23年度から進めていた歩道の拡幅及び交差点改良（右折レーン設置）の整備が、R4.3に完成。
- 対策後のアンケートでは、歩行者の安全確保、右折車線設置等による追突事故の発生リスクの低減等の効果が確認されたことから、「検証完了」とする。



対策実施箇所の問題内容

- ・歩道狭隘のため、歩行者同士のすれ違いが困難。また、通学児童の安全性に問題あり。
- ・右折車線未設置の信号交差点における、右折待ち車両による後続車の通行障害。
- ・沿道施設への右折流出車両による後続車の通行障害。（単路部）

R4年3月
整備完了

地元意見(アンケート調査結果)

歩道整備の効果や整備前後の変化について	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者同士のすれ違いがスムーズになった。また、すれ違いの際に車道に出る等の問題もなくなった。 ・歩道が広がったことで祭礼時の神輿巡業を安心して実行できた。 ・通学生徒も安心して登校できるようになったと思う。
交差点改良等の効果や整備前後の変化について	<ul style="list-style-type: none"> ・余裕をもって右折する車が増えたので、以前に増して横断（横断歩道）が安全になった。 ・右折車線がついて、右折待ち車両に追突しそうになることが無くなり安全になった。 ・右折車線設置により渋滞しなくなった。特に朝夕の通勤時の車の通行がスムーズになった。 ・交差点のない箇所の右折時、中央ゼブラ帯で右折待ちができるようになったので、余裕を持って右折できるようになった。

対策効果検証	<ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者・地元の声により、問題の解消を確認。 ・対策効果が認められる。
--------	--